

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	3	2	必修
担当教員			
黒川 浩美			
月2、木2			
添付ファイル			

科目の概要	<p>応用栄養学Ⅱではとり上げるライフステージは、妊娠期、授乳期、新生児期、乳児期、幼児期、学童期である。各ライフステージにおける栄養補給の適否は直接的に身体的心理的影響を与える。たとえば、妊娠期では正常な妊娠の持続、胎児の発育、正常な出産、産後の回復、母乳の分泌などにも影響する。このように、それぞれのライフステージの生理的特徴を理解し、それを踏まえた栄養アセスメントや栄養管理について学ぶ。さらに、各ライフステージの特徴に対応した食事摂取基準についての考え方や、応用栄養学Ⅰで学んだ栄養アセスメントをより具体的な展開方法を学ぶ。さらに、ストレスや特殊環境と栄養ケアについての栄養管理について理解できるよう講義を展開する。</p>
授業の内容	<p>第1回 オリエンテーション（授業の進め方、成績評価の説明等） 妊娠期的特徴（応用栄養学Ⅰの復習を含む） ・母体の変化と胎児の成長について ・妊娠期の栄養</p> <p>第2回 つわりと妊娠悪阻・体重管理についての栄養ケア 妊婦が抱える問題に対して、具体的なアセスメント、栄養管理について</p> <p>第3回 妊婦の貧血、妊娠糖尿病についての栄養ケア 妊婦の疾病、具体的なアセスメント、栄養管理について</p> <p>第4回 妊娠高血圧症候群についての栄養ケア 妊婦の疾病、具体的なアセスメント、栄養管理について 各自妊婦に対する必要な栄養ケアをまとめる（レポート作成）次回の講義始めに提出。</p> <p>第5回 妊娠期の栄養指導方法 ・集団栄養指導・個別栄養指導について解説する。 妊婦の栄養ケア方法について、グループワークを行う。</p> <p>第6回 妊娠期の栄養指導方法を具体化する。 前回のグループワーク内容について、発表する。</p> <p>第7回 妊活の栄養ケア 妊娠前に飲むサプリメントについて 妊娠する準備のための栄養について</p> <p>第8回 授乳期の栄養 ・授乳期的特徴と栄養 ・授乳期の食事摂取基準</p> <p>第9回 授乳期の栄養とアセスメント 授乳期の栄養ケアについて</p> <p>第10回 乳児期の栄養 ・乳児期的特徴と栄養 ・乳児の食事摂取基準</p> <p>第11回 授乳・離乳の支援ガイド ・離乳食の進め方 ・食物アレルギー</p> <p>第12回 幼児期の栄養 ・幼児期的特徴 ・幼児期の食事摂取基準</p> <p>第13回 学童期の栄養 ・学童期的特徴 ・学童期の食事摂取基準</p> <p>第14回 環境と栄養 ・ストレスと栄養 ・特殊環境と栄養</p> <p>第15回 ライフステージごとのまとめ ・各ライフステージの特徴と具体的な栄養アセスメント</p> <p>定期試験</p>
学習到達目標	<p>各ライフステージの生理的特徴をふまえた栄養管理の考え方を説明できる。 各ステージにおいて栄養状態の評価・判定・栄養ケアプロセスの計画・実施など一連の栄養マネジメントができる。 国家試験に向けた基礎知識を理解している。</p>
授業の方法	<p>講義形式、グループワークと発表 ・グループワーク：授業の進行に合わせ、グループワークを取り入れます。</p>
成績評価の方法	<p>授業態度（10％）レポート（10％）発表（20％）定期テスト（60％）</p>

教科書・テキスト	スタディ応用栄養学（建帛社） 日本人の食事摂取基準
参考書	特に指定しない
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	毎回授業終了後に出す課題について、レポートを作成すること。
履修上の留意事項	グループワーク、発表など積極的に参加すること。
オフィスアワー	水～金 15：00-16:00
担当教員への連絡方法	メールにて連絡のこと：h-kurokawa@osaka-aoyama.ac.jp
その他	